

**公共交通機関の旅客施設に関する
移動等円滑化整備ガイドライン**

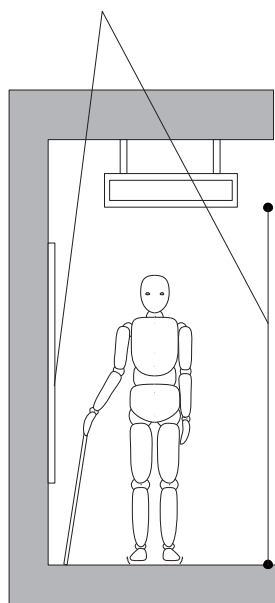
バリアフリー整備ガイドライン 旅客施設編

平成 30 年 7 月

国土交通省総合政策局安心生活政策課

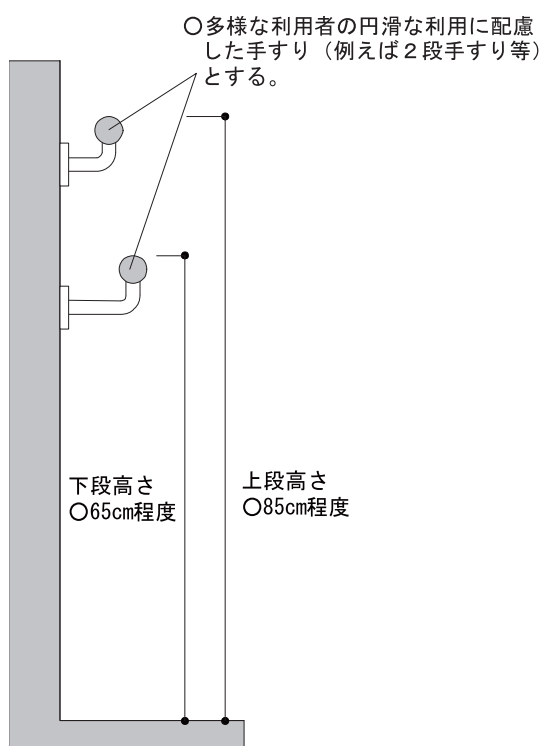
参考 2-1-8 : 空中突出物の留意点

- 空中突出物を設ける場合は、視覚障害者が白杖で感知できずに衝突しないよう配慮する。



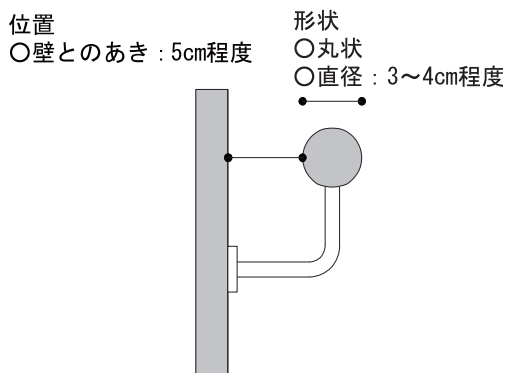
- 原則として床から高さ200cm程度の高さまでの間の空間に天井、壁面からの突出物を設けない。

参考 2-1-9 : 手すりの高さの例

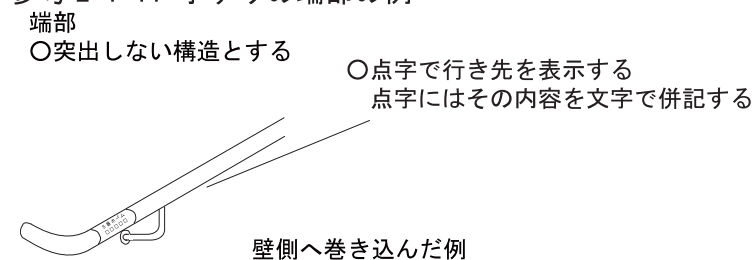


注) 上図は、直棒状の2段手すりを設置した場合の例

参考 2-1-10 : 手すりの位置と形状の例



参考 2-1-11 : 手すりの端部の例



点字の内容の墨字表記に加え、路線カラー等の情報も加えてわかりやすく表示している例。

(東日本旅客鉄道株式会社 川崎駅)

提供 : 東日本旅客鉄道株式会社